

1月のハナズオウとカイツカイブキ



実

冬芽

豊臣ひろばにハナズオウの木があります。サヤエンドウのような実が、枯れて幹にくっついていています。

冬芽がありました。ここからつぼみがふくらみ、春になったら、花が咲くそうです。



↑ハナズオウの木

↑ハナズオウの実

カイツカイブキに、白い丸いものがくっついていました。球果と呼ぶそうです。春に花が咲いて実がなり、次の年の秋に黒く熟して、2~4個程度の種ができるのだそうです。



↑カイツカイブキの球果